



受付番号	平成 28年 12月 5日
1	午前 8 時 40分 受領

胎内市議会議員 森田 幸衛 様

平成 28年 12月 5日

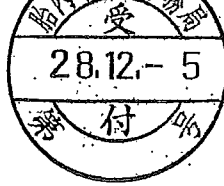
胎内市議会議員 榎本 丈雄

## 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告いたします。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 子宝・子育て支援事業について	1. 「子育て家庭優待パスポート」の協賛店が7件あると先般の質問で聞いているが、その後、協賛店は増えているのか。また、トキッ子クラブとの関連と県の助成で「子育て家庭優待パスポート」を発行できないのかを伺う。	市長
	2. 子宝支援、不育治療、一般不妊治療、特定不妊治療とあるが、胎内市では、年15万円まで通算で5年間の助成をするものであり、これを不育治療、一般及び、特定不妊治療の三分野に分け、助成金額を増額することが出来ないかを伺う。	
2. 農業収入の低さについて	1. TPPの承認案と関連法案が、11月10日に衆議院で可決され参議院に送付された。しかし、次期米大統領にトランプ氏が決まり、TPPからの離脱を表明しており、TPPの発効は不透明感を増している。一方、TPPの先行きが不透明になったことで、安堵する農業経営者は数多いと思う。中山間地をはじめ国内農業の体質強化策の認識を伺う。	市長
	2. 承認案とセットで審議された関連法案の中には、畜産の経営安定対策が盛り込まれている。TPP発行と切り離して施行させるのは虫が良いのではないかと思うが、認識を伺う。	
	3. 米の直接支払交付金の財源を2018年度より、ナラシ対策に移行するとの話が出ている。「収入保険制度」も導入されるが、これは補助金の削減に繋がらないと思えるのかを伺う。	
	4. 「農業経営の法人化」がゲタ・ナラシ対策の要件とされているが、5年以内に法人化されない場合、補助金返還などのペナルティを課せられることになるのか伺う。	

<p>3. 耐用年数の経過している各施設の取り壊しについて</p>	<p>1. 財政が厳しい折、どのような計画で進めていくのか伺う。</p> <p>2. 各施設での取り壊しの際に出る中で、利用できるものは利用するとの再利用を考えているかを伺う。</p>	<p>市長</p>
<p>4. 二市一町の定住自立圏構想について</p>	<p>1. 新発田市、胎内市、聖籠町の二市一町で、デマンド交通事業の拡充を計れないのか伺う。</p>	<p>市長</p>



受付番号	平成28年12月5日
2	午前8時48分受領

平成28年12月5日

胎内市議会議員 森田幸衛様

胎内市議会議員 坂上清一

### 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1、森林の整備について	野生動物対策を考慮した森林整備の現状と、来年度に向けた基本的施策のお考えについて。	市長
2、児童遊園の管理について	遊具の保守点検と、実施状況について。	市長
3、児童・生徒のいじめ、不登校の現状とその対策について	① 実態の把握状況について。 ② 不登校の実態について。 ③ いじめ防止について今後の対策について。 ④ 携帯電話、インターネットの書き込みによるいじめの件数について。	教育長

受付番号	平成28年12月5日
3	午前9時10分 受領



平成28年12月5日

胎内市議会議長 森田 幸衛 様

胎内市議会議員 佐藤 陽志

### 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 子育て支援策及び少子化対策について	<p>① 胎内市独自の子育て応援カードの発行を検討してはどうか。</p> <p>② 子どもたちに職業生活の夢を持たせることと同時に、将来の家庭生活を意識させるライフデザイン教育を導入してはどうか。具体的には、授業で赤ちゃんとおふれあったり、子どもを産んだ親の話を聞くなどしてはどうか。</p> <p>③ 特定事業主行動計画の目標である男性の育児関連休業の取得、ワークライフバランス及び女性の昇任意欲等について、その達成のために現在までどのように取り組んでいるか。</p>	市長、教育長
2. 胎内市のスポーツ及びふれすぽの利用関連等について	<p>① 中条中学校の運動部から、様々な声が上がっている。中条体育館及び武道場の耐用年数経過による閉鎖を原因とするものであるが、市としての考えを伺う。</p> <p>② 中条中学校の体育授業における武道について、今後の考えを伺う。</p> <p>③ ふれすぽの利用状況について、現在まで</p>	市長、教育長

<p>3. 日の出保育園の 今後について</p>	<p>のところ入込数やイベント開催など、市としての評価は。また、2階からフロアが見えづらい、防犯や安全面でも不安があるとの声が市民から上がっているが、市の考えを伺う。</p> <p>④陸上競技場に電光掲示板を設置してはどうか。</p> <p>①市の公立保育園を民営化する計画があり、今回、日の出保育園がその対象となった。子どもを通園させる保護者の反対により、白紙撤回となったが、なぜこのような対応となったのか。経緯を伺う。</p> <p>②保護者説明会の際、現在の懸案事項等を説明したが、今後、それらの対応をどのようにしたいと考えているか。市の考えを伺う。</p>	<p>市長</p>
------------------------------	--	-----------

受付番号	平成28年12月5日
4	午前9時43分受領

平成 28 年 12 月 5 日

胎内市議会議長 森田 幸衛 様



胎内市議会議員 丸山孝博

## 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
福祉・教育問題について	<ol style="list-style-type: none"> <li>待機児童解消のための保育士確保の見通しについて</li> <li>公立保育施設の再編・民間委託推進の「審議会」の答申と、子ども・子育て支援事業計画との整合性について</li> <li>子どもの医療費助成の一部負担を軽減することについて</li> <li>介護保険制度の改正で補足給付の対象外なった件数・率と、影響について実態把握し、支援策を講じることについて</li> <li>新総合事業による基準緩和サービスの事業者の採算性確保について</li> <li>障がい者のデイサービス等の整備について (26年第4回定例会の答弁結果について)</li> <li>就学援助の入学準備金を入学時に間に合わせることについて (27年第2回定例会の答弁結果について)</li> <li>各学校の給湯器、エアコンの設置状況と今後の予定について</li> </ol>	市長 教育長
市民の安全・安心について	<ol style="list-style-type: none"> <li>道路に設置されている電柱が交通安全上支障ある問題について 市内の道路にどの程度設置されているのか その内、道路幅員が4メートル以内に設置されている本数、 安全対策はどう考えているのか、民有地等への移設要請はどうか</li> <li>2018年問題と言われる農業所得減少による地域経済の影響についての認識と対策について</li> <li>国保の広域化について <ul style="list-style-type: none"> <li>市の国保業務はどのように変わるのか</li> <li>国保税の負担は限界であると思うが広域化による影響はどうか</li> <li>市の独自事業は継続すべきでないか</li> </ul> </li> </ol>	市長

(1枚中1枚目)

受付番号	平成28年12月5日
5	午前10時00分 受領



平成 28 年 12 月 5 日

胎内市議会議長 森田 幸衛 様

胎内市議会議員 渡辺 宏行

### 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項		質問の相手
1. 樽ヶ橋を中心とした活性化について	① 樽ヶ橋エリア活性化基本計画の進捗状況について（平成26年度～29年度） ② 計画に基づいた施設の整備状況は。（樽ヶ橋遊園・越後胎内観音・有楽荘・公衆トイレ） ③ 施設整備計画に辺地債を活用し、整備する考えは。 ④ 「道の駅胎内」は、道の駅として機能が果たされているか。 ⑤ 「道の駅胎内」の施設整備を含めた管理を一元化する考えは。 ⑥ イベントの開催など、施設間の情報の共有化は図られているか。	市長
2. 民生児童委員の負担軽減策について	① 民生児童委員の定数と一人あたりの担当世帯数は（最多世帯数と最少世帯数） ② 合併当時と現在の定数の比較と年間活	市長

質 問 事 項		質問の相手
	<p>動時間の推移は。</p> <p>③ 胎内市独自の主な活動内容は。</p> <p>④ 民生児童委員協議会の設置状況と協議会に対する助成は。</p> <p>⑤ 民生児童委員と行政・地域・社会福祉協議会の協力体制は構築されているか。</p> <p>⑥ 民生児童委員の活動を地域住民や関係機関に理解され、信頼関係を築くためのPRはどのように。</p> <p>⑦ 社会構造の変化に伴い、今後ますます民生児童委員の活動時間が増加すると思うが負担軽減策の考えは。</p>	



受付番号	平成 28年 12月5日
6	午前 10時 10分 受領

胎内市議会議長 森田 幸衛 様



平成 28年 12月5日

胎内市議会議員 渡辺 秀敏

### 一般質問通告書

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>鳥インフルエンザ対策 について</p>	<p>① 県内でも関川村、上越市の養鶏場に相次いで鳥インフルエンザが発生し、多大な被害をもたらしております。それに伴い胎内市でも11月29日に家畜伝染病対策本部を設置し対応にあたっていますが、実際に胎内市への感染拡大を未然に防ぐための具体的な取り組みについてお伺いします。</p> <p>② 万が一、胎内市内において感染が確認された場合の対応についてお伺いします。 また、被害をこうむった養鶏業者への支援の考えはあるのかお伺いします。</p>	<p>市長</p>
<p>市道築地・中村浜2号線 について</p>	<p>① 同路線に関しては土地改良区が管理しておったところ、実は市道であることが発覚したわけであるが発覚するまでの間の維持管理費等の清算はどのように行われたのか。</p> <p>思うに、同路線を通行していた企業が通行料として年36万円を土地改良区に支払っていたということであるが、土地改良区としては自分の道路だと思い込んでいたのであるから通行料を請求し、それを利用して道路を修繕することは何ら問題ないことであり、一方、実際には市道であったということであれば、本来は、修繕費は市が負担すべき筈である。従って、企業が負担した金額について、市は企業に対し返還する義務があると考えるが見解をお伺いします。</p>	<p>市長</p>

受付番号	平成28年12月5日
7	午前10時40分 受領



平成28年12月 5日

胎内市議会議員 森田幸衛様

胎内市議会議員 渡辺栄六

## 一般質問通告書

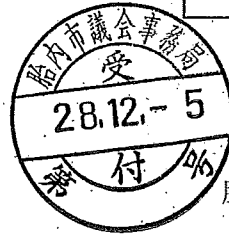
胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
障がい者支援について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1、身体障害や知的障害、精神障害が重度の方は就労施設に通所や入所が困難であるが、居場所の確保や支援についてどのように考えているのか。</li> <li>2、大規模な就労作業所になじめない障がい者のための、小規模作業所を市の空き施設等利用し整備できないか。</li> <li>3、障がい者の通所サービスや、短期入所ができる生活介護施設の整備が喫緊の課題であるが所見を伺う。</li> <li>4、障がい者や、障害をもつ家族に対して相談支援員のケアは充分に行き届いているか。</li> <li>5、特別支援学校への送迎等の外出支援、移動支援の体制は整っているか。</li> </ol>	市長
防災教育の取り組みについて	<p>東日本大震災の津波で多くの児童の命が失われた宮城県石巻市立大川小学校を巡る訴訟で、学校側の過失を認定し、計14億円の賠償を命じる判決が言い渡された。</p> <p>学校で子どもの命をどう守るか、各地で防災教育や避難訓練の改善に取り組んでいる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、本市の小中学校における防災教育の取り組みと課題は。</li> <li>2、防災教育の推進を図る、現場の担当教員の配置はあるか。</li> <li>3、現場教員の方々はどのような教材を使って防災教育を実施しているのか。</li> </ol>	教育長

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>防災行政無線について</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1、クマ出没や、高齢者の行方不明など市民から要請の防災無線の放送は迅速な対応ができていますか。</li> <li>2、季節ごとにメロディーを変えて、定時チャイムを流しているが市民の反響は聞いているか。</li> <li>3、交通事故や火災発生時の放送が、具体性に欠けているため現場特定がむずかしい。個人情報に触れない程度の解りやすい放送はできないか。</li> </ol>	<p>市長</p>

受付番号	平成 28年 12月 5日
8	午前 // 時 55分 受領

胎内市議会議員 森田 幸衛 様



平成 28年 12月 5日

胎内市議会議員 森本 将司

## 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告いたします。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 障がい者の就労支援について	① 障がい者の優先調達推進法が平成25年4月1日より施行されている。近隣市町村では、数値目標を設定している自治体もあるが、胎内市の策定状況は。	市長
	② 胎内市には障がい者の就労支援施設が4つありそれぞれ企業から作業を受託している。しかしながら1社の仕事を複数の施設で分けあっていることもあり、工賃が安い現状がある。少しでも多くの賃金を渡せるよう窓口を1本化し、共同受注という形を取って成果を上げている自治体も増えてきている。三条市では、完全分業化した法人を市の施設にまとめて運営している例もある。障がい者の貧困解消の為、市の役割も大きいと思うが、市としての考えを伺う。	
2. 胎内市のいじめ対策について	① 11月に入り県内でいじめが原因とみられる中高生の自殺が3件起きたが、胎内市として、いじめ防止にどのような取り組みを行っているか伺う。	教育長

受付番号	平成 28年 12月 5日
9	午前 11 時 59 分 受領

胎内市議会議員 森田 幸衛 様



平成 28年 12月 5日

胎内市議会議員 佐藤 武志

## 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告いたします。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 小中一貫教育の推進、保育園運営などについて	1 少子化の影響で、児童、生徒数が減少し、小・中学校の各学年において、ひとクラス学年が増加している。 現状のままでは、中学校の教科担任が配属されない危険がある。小中一貫教育を推進し、市の宝である子どもたちに、公平な教育を進めるべきと思うが、小中一貫教育推進への考えを伺う。	市長 教育長
	2 保育園の再編、運営について伺う。	
2. 通学路の安全性について	1 児童の通学路上において暴走車両などによる痛ましい死亡事故などが各地で起きている。危険とみなされる通学路が全国に約5,500ヶ所があると云われているが、未だに車両などから子どもを守るための、十分な対策が施されないまま子どもたちが通学している。 胎内市は、このような危険と思われる通学路に対して、子どもたちを保護する施策を行っていくのか等について伺う。	市長 教育長
	3. 学校給食などについて	
3. 学校給食などについて	1 先月、11月に給食センターで調理された学校給食で、感染性胃腸炎の疑いが確認され、児童生徒に提供されるはずの給食が、数日間に渡り通常のメニューを出せなくなった経緯がある。 発生した原因と対応について、及び、今後の安全な給食を児童生徒に提供するため、どのような対策を取っていくのか伺う。	教育長
	2 給食のメニュー変更において、十分なカロリーを摂取することが出来るのか伺う。	